

腎細胞癌および前立腺癌の診断・治療のため、当院に入院・通院 された患者さんの検査データ・臨床情報を用いた医学系研究に対 するご協力のお願い

研究責任者	所属 <u>泌尿器科</u> 職名 <u>教授</u> 氏名 <u>大家 基嗣</u>
実務責任者	所属 <u>泌尿器科</u> 職名 <u>助教</u> 氏名 <u>福本 桂資郎</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3825</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの泌尿器科腫瘍（腎細胞癌、前立腺癌）のガラス標本及び写真データや放射線画像などの画像検査データ、臨床データを用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2009 年 4 月 1 日より現在までの間に、泌尿器科にて泌尿器科腫瘍（腎細胞癌、前立腺癌）の診断・治療のため入院・通院し、手術を受けた方

2 研究課題名

承認番号 2020-0189

研究課題名 泌尿器科腫瘍の放射線画像、病理組織像の AI 解析の検討

3 研究実施機関

慶應義塾大学病院泌尿器科・慶應義塾大学病院病理診断科・慶應義塾大学医学部病理学教室・慶應義塾大学病院放射線診断科

共同研究機関

国立成育医療研究センター研究所 再生医療センター

研究責任者

梅澤 明弘

4 本研究の意義、目的、方法

泌尿器科腫瘍（腎細胞癌、前立腺癌）のガラス標本の写真データの画像解析を行います。泌尿器科腫瘍の確定診断はガラス標本を用いた画像診断、放射線画像などの画像検査が一般的に行われています。そのため、ガラス標本や画像検査が蓄積されています。そのデータを解析して AI を作成します。ガラス標本の写真データや放射線画像の画像データから診断名や治療効果の予後を AI が行えるようになります。これは病理診断や放射線画像診断の技術革新に貢献することになります。この研究は慶應義塾大学病院を主たる機関とする多施設共同研究に該当します。慶應義塾大学病院で収集した画像および臨床データを共同研究機関である国立成育医療研究センター研究所再生医療センターに送付して解析します。

5 協力をお願いする内容

泌尿器科腫瘍（腎細胞癌、前立腺癌）の診療に関する診療記録、病理組織標本のガラス標本の写真データ、診断用画像(MRI、CT、超音波検査)データ、治療効果等の臨床データを、AI を作成するためのデータとして利用をさせていただきたいです。

6 本研究の実施期間

研究機関の長から実施許可された日～2024 年 12 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、検体 ID と匿名化番号のみです。その他の個人情報（名前、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報及び泌尿器科腫瘍のガラス標本の画像データおよび放射線検査画像は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した泌尿器科腫瘍のガラス標本及び写真データを結びつけている情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、泌尿器科腫瘍（腎細胞がん）のガラス標本及び写真データや放射線画像などの画像検査の利用や国立成育医療研究センター研究所への送付の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

連絡先：慶應義塾医学部 泌尿器科教室

大家基嗣

電話 03-5363-3825

対応時間 平日 9:00～17:00

以上